

沖縄県立看護大学投稿前チェックリスト:初回投稿時

投稿する前に原稿を点検、確認し、必要事項を記入のうえ原稿に添付して提出して下さい。
下記項目に従っていない場合は、投稿を受領しないことがあります。

<投稿者の資格>

1. 投稿者の資格は、投稿規程の内容を満たしている(該当するものを○で囲む)。
①教職員、②非常勤講師、③大学院生、④大学院修了生、⑤研究生

<原稿の種類>

1. 投稿原稿の種類は、投稿規程の内容を満たしている(該当するものを○で囲む)。
①論壇、②総説、③原著論文、④研究報告、⑤短報、⑥その他 ()

<執筆要領>

2. 原稿はA4版和文40字(全角)×30行、英文80字(半角)×30行を1頁にしてある。
 3. 書体は、和文の場合「MS明朝10.5ポイント」とし、カタカナは必ず全角にしてある。
 4. 英文は「Times New Roman 11.0ポイント」にしてある。
 5. 見出しは「MSゴシック 11.0ポイント」にしてある。
 6. 原稿の長さは以下のごとく、抄録(和文・英文)、本文(図表、引用文献)を合わせて投稿規程の制限範囲内である。

投稿字数

- ①和文抄録文字数： 字 ②本文(引用文献を含む)頁数： 頁
③図表枚数： 枚 ④英文抄録単語数： 字

7. 英文抄録はダブルスペースで記載する。
 8. キーワードを和文および英文で附している(それぞれ5個以内)。
 9. タイトル、抄録、キーワードの和文と英文は、それぞれ齟齬が無い(内容が合っている)。
 10. 原著論文、研究報告、論壇、総説については、和文抄録及び英文抄録が附されている。
 11. その他の原稿については、抄録が附されていない。
 12. 誤字・脱字を確認し、修正している。(Microsoft Wordの‘スペルチェック’で確認済)
 13. 本文には頁番号を附している。
 14. 各頁の左端に行数を附している。(Microsoft Wordの‘ツール’で行数表示可)

<数値、記号の記載様式>

15. 本文中の見出しに挿入するナンバーは、右記の例示と同じく記載した。
(例: I 1. 1) (1))
16. 原稿中の算用数字は全て半角を使用している。
17. 原稿中の括弧や句読点などの特殊記号は、和文中では全角を、英文中では半角を使用している(但し引用文献番号に付す片括弧は全て半角を使用している)。

<図・表・写真の様式>

18. 図・表のフォントは、「MSゴシック 8ポイント」以上で作成している。
19. 図、表、写真は1枚に1点を印刷し、それぞれ通し番号(図1、図2、表1、表2…)が付されている。
20. 本文右余白に図、表、写真それぞれの挿入希望箇所を指定している。
21. 図、表、写真はそのまま製版可能な水準にある(表には縦罫線を使用していない)。

<文献記載方法>

22. 本文中の文献の記載は、第1著者名と発行年次を括弧表示している。
23. 文献リストの記載は著者名のアルファベット順に列記している。
24. 文献の情報は原典と相違ない(文献は孫引きしていない)。
25. Webページの引用は出版データのあとにカッコで括って検索日を記載している。

<投稿倫理・著作権>

26. 研究倫理審査委員会の承認を得ている場合は、その委員会名と承認番号を記載している。
委員会名 承認番号
27. 倫理上の配慮はその内容が本文中に明記されている。
28. 筆頭著者および共著者の全員が、本雑誌に掲載された論文の著作権は、沖縄県立看護大学に帰属することを了解している。
29. 当該研究遂行や論文作成に際して、研究助成、便宜供与などの経済的支援を受けた場合は、謝辞に記載している。
30. 上記について利益相反状態が存在しない場合、「本研究における利益相反は存在しない」と記載している。

< 投稿手続 >

31. 投稿論文の内容は、他の出版物(国の内外を問わず)に既に発表あるいは投稿されていない。
32. 他人の図表を転載する場合には、著作権の所有者より転載許可を受けている。
33. 原稿は3部(正本1部、副本2部)並びに、筆頭著者宛先を記入した返送用封筒を準備した。
34. 表紙には次の項目を記載している。

【正本】原稿の種類、表題、著者名、所属と連絡先、キーワード、※抄録文字数、本文頁数、
図表の枚数

【副本】原稿の種類、表題、キーワード、※抄録文字数、本文頁数、図表の枚数

※原著論文、研究報告、論壇、総説のみ

35. 副本については、著者名、所属、謝辞等を取り外すとともに、著者が特定されるような事項を隠すための処理をしてある。
36. 以上について、共著者も確認している。(共著者が5名以上の場合は、第3筆頭者までの署名が必要)
共著者署名欄
- ※共著者の署名はPDFファイルの添付でもよい。
37. 封筒の表に「沖縄県立看護大学紀要原稿」と朱書きした上で、「沖縄県立看護大学紀要編集専門部会」宛に提出する。

沖縄県立看護大学投稿前チェックリスト: 査読後修正

査読者の意見を基に修正を行い、必要な資料を添付して提出して下さい。
また、修正後下記の該当する箇所欄にチェックを入れて下さい。

<原稿の種類>

1. 投稿原稿の種類は、投稿規程の内容を満たしている(該当するものを○で囲む)。
①論壇、②総説、③原著論文、④研究報告、⑤短報、⑥その他 ()

<執筆要領>

2. 原稿はA4版和文40字(全角)×30行、英文80字(半角)×30行を1頁にしてある。
 3. 書体は、和文の場合「MS明朝10.5ポイント」とし、カタカナは必ず全角にしてある。
 4. 英文は「Times New Roman 11.0ポイント」にしてある。
 5. 見出しは「MSゴシック 11.0ポイント」にしてある。
 6. 原稿の長さは以下のごとく、抄録(和文・英文)、本文(図表、引用文献)を合わせて投稿規程の制限範囲内である。

投稿字数

- ①和文抄録文字数: 字 ②本文(引用文献を含む)頁数: 頁
③図表枚数: 枚 ④英文抄録単語数: 字

7. 英文抄録はダブルスペースで記載する。
 8. キーワードを和文および英文で附している(それぞれ5個以内)。
 9. タイトル、抄録、キーワードの和文と英文は、それぞれ齟齬が無い(内容が合っている)。
 10. 原著論文、研究報告、論壇、総説については、和文抄録及び英文抄録が附されている。
 11. その他の原稿については、抄録が附されていない。
 12. 誤字・脱字を確認し、修正している。(Microsoft Wordの「スペルチェック」で確認済)
 13. 本文には頁番号を附している。
 14. 各頁の左端に行数を附している。(Microsoft Wordの「ツール」で行数表示可)

<数値、記号の記載様式>

15. 本文中の見出しに挿入するナンバーは、右記の例示と同じく記載した。
(例: I 1. 1) (1))
16. 原稿中の算用数字は全て半角を使用している。
17. 原稿中の括弧や句読点などの特殊記号は、和文中では全角を、英文中では半角を使用している(但し引用文献番号に付す片括弧は全て半角を使用している)。

<図・表・写真の様式>

18. 図・表のフォントは、「MSゴシック 8ポイント」以上で作成している。
19. 図、表、写真は1枚に1点を印刷し、それぞれ通し番号(図1、図2、表1、表2…)が付されている。
20. 本文右余白に図、表、写真それぞれの挿入希望箇所を指定している。
21. 図、表、写真はそのまま製版可能な水準にある(表には縦罫線を使用していない)。

<文献記載方法>

22. 本文中の文献の記載は、第1著者名と発行年次を括弧表示している。
23. 文献リストの記載は著者名のアルファベット順に列記している。
24. 文献の情報は原典と相違ない(文献は孫引きしていない)。
25. Webページの引用は出版データのあとにカッコで括って検索日を記載している。

<投稿倫理・著作権>

26. 研究倫理審査委員会の承認を得ている場合は、その委員会名と承認番号を記載している。
委員会名 承認番号
27. 倫理上の配慮はその内容が本文中に明記されている。
28. 筆頭著者および共著者の全員が本雑誌に掲載された論文ならびに電子ジャーナルの著作権は、沖縄県立看護大学に帰属することを了解している。
29. 当該研究遂行や論文作成に際して、研究助成、便宜供与などの経済的支援を受けた場合は、謝辞に記載している。
30. 上記について利益相反状態が存在しない場合、「本研究における利益相反は存在しない」と記載している。

< 投稿手続 >

- 31. 投稿論文の内容は、他の出版物(国の内外を問わず)に既に発表あるいは投稿されていない。
- 32. 他人の図表を転載する場合には、著作権の所有者より転載許可を受けている。
- 33. 原稿は3部(正本1部、副本2部)並びに、筆頭著者宛先を記入した返送用封筒を準備した。
- 34. 表紙には次の項目を記載している。

【正本】原稿の種類、表題、著者名、所属と連絡先、キーワード、※抄録文字数、本文頁数、
図表の枚数

【副本】原稿の種類、表題、キーワード、※抄録文字数、本文頁数、図表の枚数

※原著論文、研究報告、論壇、総説のみ

- 35. 副本については、著者名、所属、謝辞等を取り外すとともに、著者が特定されるような事項を隠すための処理をしてある。

- 36. 以上について、共著者も確認している。(共著者が5名以上の場合は、第3筆頭者までの署名が必要)

共著者署名欄

※共著者の署名はPDFファイルの添付でもよい。

- 37. 封筒の表に「沖縄県立看護大学紀要原稿」と朱書きした上で、「沖縄県立看護大学紀要編集専門部会」宛に提出する。

沖縄県立看護大学投稿前チェックリスト:最終投稿

原稿の採択ならびに掲載決定の通知を受けた後、期日までに下記を提出して下さい。

提出前には、必ず下記の該当する箇所欄にチェックを入れて確認して下さい。

なお、校正時の誤字・脱字以外の文章および図表の修正はできませんので十分留意して下さい。

<原稿の種類>

1. 投稿原稿の種類は、投稿規定の内容を満たしている(該当するものを○で囲む)。
①論壇、②総説、③原著論文、④研究報告、⑤短報、⑥その他 ()

<執筆要領>

2. 原稿はA4版和文40字(全角)×30行、英文80字(半角)×30行を1頁にしてある。
 3. 書体は、和文の場合「MS明朝10.5ポイント」とし、カタカナは必ず全角にしてある。
 4. 英文は「Times New Roman 11.0ポイント」にしてある。
 5. 見出しは「MSゴシック 11.0ポイント」にしてある。
 6. 原稿の長さは以下のごとく、抄録(和文・英文)、本文(図表、引用文献)を合わせて
投稿規程の制限範囲内である。

投稿字数

- ①和文抄録文字数: 字 ②本文(引用文献を含む)頁数: 頁
③図表枚数: 枚 ④英文抄録単語数: 字

7. 英文抄録はダブルスペースで記載する。
 8. キーワードを和文および英文で附している(それぞれ5個以内)。
 9. タイトル、抄録、キーワードの和文と英文は、それぞれ齟齬が無い(内容が合っている)。
 10. 原著論文、研究報告、論壇、総説については、和文抄録及び英文抄録が附されている。
 11. その他の原稿については、抄録が附されていない。
 12. 誤字・脱字を確認し、修正している。

<数値、記号の記載様式>

13. 本文中の見出しに挿入するナンバーは、右記の例示と同じく記載した。
(例: I 1. 1) (1))
14. 原稿中の算用数字は全て半角を使用している。
15. 原稿中の括弧や句読点などの特殊記号は、和文中では全角を、英文中では半角を使用している(但し引用文献番号に付す片括弧は全て半角を使用している)。

<図・表・写真の様式>

16. 図・表のフォントは、「MSゴシック 8ポイント」以上で作成している。
17. 図、表、写真は1枚に1点を印刷し、それぞれ通し番号(図1、図2、表1、表2…)が付されている。
18. 本文右余白に図、表、写真それぞれの挿入希望箇所を指定している。
19. 図、表、写真はそのまま製版可能な水準にある(表には縦罫線を使用していない)。

<文献記載方法>

20. 本文中の文献の記載は、第1著者名と発行年次を括弧表示している。
21. 文献リストの記載は著者名のアルファベット順に列記している。
22. 文献の情報は原典と相違ない(文献は孫引きしていない)。
23. Webページの引用は出版データのあとにカッコで括って検索日を記載している。

<投稿倫理・著作権>

24. 研究倫理審査委員会の承認を得ている場合は、その委員会名と承認番号を記載している。
委員会名 承認番号
25. 倫理上の配慮はその内容が本文中に明記されている。
26. 筆頭著者および共著者の全員が本雑誌に掲載された論文の著作権は、沖縄県立看護大学に帰属することを了解している。
27. 当該研究遂行や論文作成に際して、研究助成、便宜供与などの経済的支援を受けた場合は、謝辞に記載している。
28. 上記について利益相反状態が存在しない場合、「本研究における利益相反は存在しない」と記載している。

<最終原稿投稿手続>

- 29. 原稿の採択ならびに掲載決定の通知後に文章および図表は変更していない。
- 30. 原稿は2部（表紙、抄録、本文、図表）提出する。
- 31. 電子ファイルの入ったメディア媒体 1つ
- 32. 著作権委譲にかかる承諾書を添えてある。
- 33. 転載許可のコピーを添えてある。
- 34. 英文(タイトル、キーワードも含む) はすべてnative checkもしくは専門家による英文校正・校閲を受け、校正・校閲完了の証明書を添えてある。 ※ 英文抄録を求める論文のみ
- 35. 本文に附した頁数、行数の表記を削除した。
- 36. ファイル内の文字化け、画像の鮮明度などを確認した。
- 37. メディア媒体には著者名、論文表題を記載した。
- 38. 封筒の表に「沖縄県立看護大学紀要原稿」と朱書きした上で、「沖縄県立看護大学紀要編集専門部会」宛に提出する。